



すさき

ふれあいネットワーク

社協だより

第119号

平成27年(2015)1月1日発行
編集発行

須崎市社会福祉協議会

〒785-0031

高知県須崎市山手町1-7

(0889)42-0736(代)

FAX 42-7876

印刷 有限会社 笹岡印刷所

42-0244

新年 あけまして おめでとうございます



須崎市社会福祉協議会 会長 坂本昌通

市民の皆様方におかれましては、清々しく新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。日頃より、須崎市社会福祉協議会の諸事業に対しましては、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

これまで、私たちが取組んできた各種の地域福祉事業は、お陰様で市民の皆様のご理解と地域のネットワークによって支えられてまいりました。

しかし、現代の世相を反映した日常生活の変容は、人々の連帯感を喪失させ、社会の一隅に孤立や無縁を生み出しています。こうした状況を見つめるなかで、私たちはいま一度、これからの地域社会における、新たな支え合いを創造していかなければならないと感じています。

近年の社会福祉分野における支援の目的は、個人を尊重した自立にあります。そして、それを達成していく過程は、住み慣れた地域を舞台に様々な機関が連携・協働する包括的な支援に集約されます。本年4月より施行されます生活困窮者自立支援法をはじめ、一連の新法制定と関連法の改正は、こうした支援のあり方をはっきりと示しています。

ときに福祉施策の動向は、社会福祉協議会の使命である「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の体現に他なりません。このまちに生まれ、このまちで暮らす喜びと安心を、市民の皆様お一人おひとりが実感していただけるような明日を目指して、本年も役職員一同鋭意努力してまいります。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

社会福祉法人須崎市社会福祉協議会 本年もよろしくお願い致します

岡田 正木 出来 宮本 岡村 寺村 井上 訪問介護事業所	西村 辻 岡田 森本 事務局	森光 西村 監事	梅原 橋田 岡田 山中 松浦 竹本 理事	大石 楠瀬 副会長
恵美 眞智子 亜希子 圭子 紗代子 睦子 章	西村 祐紀子 貴子 茂 智宏	益裕 貴尚	康司 光博 要助 志史 啓人 晶子	忠一 静夫
中井 中野 工藤 谷脇 青木 高橋 下元 岡田 古谷 川西 樋口 福田 多田 センター	地域包括支援	井上 溝原 藤原 松本 橋田 松本 橋本 近藤 國澤 山内 松本 相談センター	生活支援・総合	明神 弘 藤田 山中 まちなか
恵美 紀子 あり 美幸 乃京 恵美 紗子 二延	隆史 尚子 衣輔 仁 勇	真地 大地 子	高文 愛里 ぼ	高文 愛里 ぼ

第31回須崎市社会福祉大会が開催されました。

第31回須崎市社会福祉大会が開催されました。

10月18日(土)須崎市立市民文化会館において、市民約120名の参加のなか、社会福祉大会が開催されました。開会の式典では、主催者より筒井副市長・坂本社協会長よりそれぞれ挨拶をされ、日頃の市民の皆さまの地域福祉活動に対するお礼とこれからの地域福祉活動の重要性をお話頂きました。また、来賓として須崎市議会濱議長よりご祝辞をいただきました。そして須崎地区集落支援委員による活動報告と須崎市民児協・児童専門部会・笹岡部会長による活動報告の後、研修として美作大学・小坂田稔氏により「見守り活動から支え合い活動へー地参・地笑の地づくりー」と題して講演をいただきました。



本年度の大会長表彰等の受賞者は次のとおりです。

大会長感謝	社会福祉施設・団体	中間 浩子
	社会福祉施設・団体	木下 早百合
	高額寄付者	岡村 更生
	高額寄付者	森田 雅朝
	高額寄付者	小原 貞彦
	高額寄付者	戸田 遊美子

須崎市社会福祉協議会 善意銀行・寄付お礼

昭和19年度多ノ郷小学校卒業生
あおいの会御一同様(須崎市多ノ郷)
より社会福祉のためにと、18,830円
ご寄付。

こころ温まる善意に感謝し、有効に
活用させていただきます。

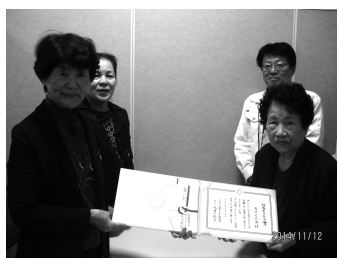
寄付お礼

スカイ・ベイゴルフクラブ主催の「第
9回なかよしチームゴルフ対抗」参加者
ご一同様より社会福祉法人須崎市福祉
事業協会山ももの家に90,685円のご寄
付をいただきました。ありがとうございました。
有効に活用させていただきます。

山ももの家

ボランティア連絡協議会(のぎくの会)がこの度、 公益財団法人ソロプチミスト日本財団様より、 社会ボランティア賞を頂きました。

のぎくの会は、退職後にボランティア養成講座を受講したのをきっかけに、少しでも地域の役に立てればとの思いが生まれて、社会福祉協議会の助言を受けて1990年に立ち上げ、福祉施設などへの訪問を開始して、特別養護老人ホームや障がい者施設の入居者の衣服等の繕いやボタン付け、ズボンのすそ上げなどの修繕を行うほか、授産施設においてティッシュ詰めや菓子箱組立、野菜のパック詰めの作業支援をしています。又、ひとり暮らしの高齢者への手作り弁当配達も大変喜ばれており、地域社会に貢献できる喜びを感じています。今後も社会奉仕活動を通じてお互いを理解し、福祉施設等のお役に立てればとの思いで続けていきたいと思ひます。



平成26年度 須崎市民生委員・児童委員協議会 全体研修会

12月1日(月)須崎市立市民文化会館において、全体研修会を行いました。近年少子高齢化が進み、社会・経済情勢が刻々と変化していく中、私たちのまわりでは様々な、また複雑な生活課題が増えていく状況にあります。中でも、児童・高齢者や障がい者への虐待事象や地域での孤立化、高齢者の孤独死の問題等々への対応が急務となっています。このような状況を踏まえ、中央児童相談所課長・山崎正人氏、高知県立大学・教授田中きよむ氏の2名をお迎えしての研修会がもたれました。児童相談所の概要や現状、児童虐待の早期発見・予防について、事例を参考に深刻な虐待に至る前の段階がいかに重要であるか等を学びました。また、田中先生の「地域の中での個別支援を考える」講演では、8グループに分かれそれぞれ3課題の事例を基にグループ討議を行い、現状分析や取り組み対応、解決方法等を考えました。私たち、民生委員・児童委員は常に住民の目線・立場に立って、相談内容に応じて共に考え、援助協力して、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし、高齢者・障がい者・子ども達をはじめ、全ての人が「住んで良かったと思える須崎市」を目指し、地域の一員として共に生活をしていきたいと考えています。

高橋 晶子



平成26年度 須崎市老人クラブ連合会友愛施設訪問

須崎市老人クラブ連合会が、平成26年度友愛施設訪問を12月5日(金)に実施しました。

この行事は、当連合会の老人福祉に関する大きな事業の1つとして、特別養護老人ホーム(今年は葉山荘・約30名参加)に出かけ、芸能等を披露して施設の利用者さんとの交流を図り、少しでも楽しい時間を過ごすために毎年行われています。今回は、上分清流クラブ3組(4名)・多ノ郷地区老連2組(6名)の皆さんが踊りや歌等の芸能を披露してくれました。1組ごと芸能が終わるたびに、利用者さんから大きな拍手を頂き、芸能を披露した皆さんも心が和んだ事だと思います。

わずかな時間ではありましたが、利用者さんも楽しんで頂けたことだと思います。又、施設の関係者の皆さま方、準備等でご迷惑をおかけしましたが、無事、事業の実施が出来ました事に感謝し、お礼申し上げます。



須崎市老人クラブ連合会では、この他、芸能大会や体育大会・グラウンドゴルフ大会等、年間を通じていろいろな行事や活動を行っております。皆様もお近くの単位クラブへ入会して、催しに参加してみませんか。

(問い合わせ先：市老連事務局
42-0736 松本)

あったかふれあいセンターまちなかサロン 第31回 須崎市健康ふくしまつりに行ってきました!!

平成26年10月25日(土)に須崎市立市民文化会館にて健康福祉まつりが開催され、たくさんのコーナーの中、まちなかサロンも参加しました。みなさんの趣味の作品を展示し、明るくにぎやかに飾ることができました。

おりがみで作ったもみじの葉にみなさんの願い事や一言コメントを書きいただき、描いた秋の紅葉の並木道に貼っていきました。鮮やかな大きな壁紙が完成しました。



写真・絵手紙・刺繍・エコバック
パッチワーク・おりがみ・陶芸
みなさんの素敵な作品で
にぎやかなコーナーに



今回のお楽しみはバルーンアートで、ブースを見に来られたたくさんの方に賑やかに楽しんでいただけました。おりがみをはじめ、絵を描いたり展示物をゆっくり見たりいつものサロンのようにゆったりとくつろいでいただけたいと思います。まちなかサロンをご存じでない方も、気軽に来てくださり、まちなかサロンを知っていただけるきっかけになりました。

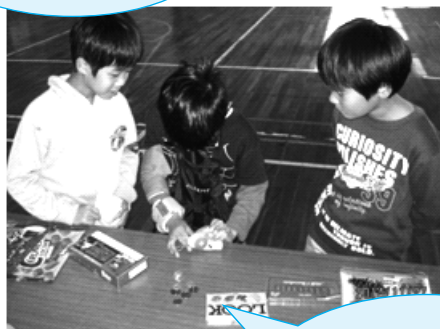


高齢者疑似体験

平成26年11月27日(木)に須崎小学校にて3年生・34名の皆さんが、「お年寄りを理解し、自分たちにできることは何かを考えて行動する」ための体験学習を行いました。

「高齢者疑似体験セットつくし君」を装着すると、80歳の高齢者の身体の状態を体験でき、普段何気なく行っている行動も、なかなか思うようにいきません。

いつもは、簡単に開けるのに・・・



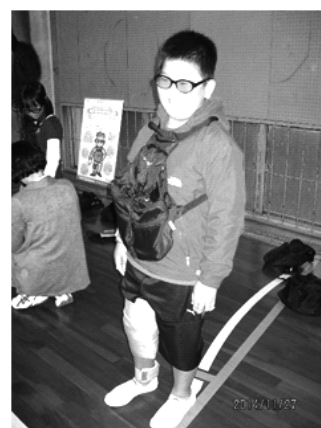
お金がつかみにく
し、5円と50円が
わからん・・・

体験終了後はこんな声が聴けました。

『体が動かしにくい高齢者の気持ちがわかった』

『これからは、お年寄りの気持ちを考えてふれあっていきたい』等・・・

この体験を生かし、より一層高齢者にやさしい地域になりそうです。





社協ヘルパー室より『お年玉プレゼント』のお知らせです。

ヘルパー室では、『紙のメルヘンカレンダー 2015年』を作成しました。
サイズは、13枚 / 530 × 380mm 1年の季節をメルヘン調にした作品で大人も子供も楽しめる
カレンダーです。このカレンダーを5名の方にプレゼントさせていただきます。

応募方法

はがきに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入うえ、下記宛先までお送りください。
お1人様のご応募は、1口に限らせていただきます。

宛先

〒785 - 0031 須崎市山手町1 - 7 須崎市総合保健福祉センター内
須崎市社会福祉協議会 ヘルパー室 お年玉プレゼント係

締め切り

平成27年1月20日(火) 当日消印有効 応募者多数の場合は抽選となります。
当選者の発表は、1月末頃に賞品の発送をもって代えさせていただきます。

個人情報について

はがきにご記入された個人情報は、賞品発送にのみ使用し、終了後、責任をもって適切に破棄します。

その他

- * ご応募いただいたはがきの返却はいたしません。 * 須崎市社協の関係者の方の応募はできません。
- * 応募者の住所、転移先が不明等で賞品をお届けできない場合は、当選を無効とさせていただきます。



多ノ郷地区 徘徊ネットワーク 模擬訓練

平成26年11月13日(木)多ノ郷地区にて『徘徊ネットワーク模擬訓練』が実施されました。

全国的にも認知症高齢者の行方不明者の増加が社会問題になり、須崎市でも「地域で認知症高齢者を見守ろう」という取組が、平成21年より始まり、各地区で徘徊ネットワーク模擬訓練が実施されるようになりました。今回、多ノ郷地区では2回目の訓練で、総勢52名の方が参加されました。

7月24日、須崎地区にて、認知症高齢者の見守り、声掛けの訓練として 徘徊ネットワーク模擬訓練 が実施されました。

訓練も2回目ということで、前回参加された方もおり、初参加の方も気負う事なく、積極的に訓練に参加くださいました。実際に町に出たの認知症高齢者役との会話のやりとりも、皆さん工夫され、後に気づきなど意見交換をし「自分達の町でどうしたら認知症高齢者の見守りができるか？」警察、消防、地域の企業、団体、住民とが一緒に考える場となりました。



病院へ行かないかな...



どこやるお？

お金をこれ(保険証)で下してちょうだいや！



うーん・・・

あら、どうした？

主催：須崎市地域包括支援センター

須崎市生活支援・総合相談センター

愛称募集

須崎市社会福祉協議会は、相談支援業務を主とする須崎市生活支援・総合相談センターを平成26年1月に開設いたしました。困りごとの内容に応じて相談支援員がお手伝いをいたしております。そこで、市民の皆さんがより相談しやすい施設になるよう愛称を一般公募いたします。

- 応募条件 ・短めの表現のもの ・覚えやすく親しみやすいもの ・未発表のもの
・応募1通につき1点（お一人様につき5点まで）
- 応募方法 愛称 愛称の意図、説明 おところ お名前（ふりがな） おとし 性別 電話番号をご記入の上、郵送、FAX、Eメール、または窓口持参にてお願いいたします
- 応募締切 平成27年2月27日（金）午後5時必着
- 選考 応募された作品の中から選考し、採用作品1点を決定します（該当なしの場合あり）
- 発表 すさき社協だより 第120号（平成27年4月1日発行） 了承の上、入賞者のお名前を掲載します
- 賞品 採用作品応募者1名 1万円分の商品券
- 注意事項 応募者の個人情報は、この募集以外の目的には使用いたしません。
入賞した作品（愛称）の著作権（著作権法第27条及び第28条に定める権利を含む）は、須崎市社会福祉協議会に帰属します。

【応募・お問い合わせ先】

須崎市社会福祉協議会『センター愛称募集』係まで
〒785-0031 須崎市山手町1-7（須崎市総合保健福祉センター3階）
0889-42-0736 FAX 0889-42-7876
Eメール s-soudan@sea.scatv.ne.jp



当センターでは、困りごとに応じて相談支援員がお手伝いしております。お電話でも来所して頂いても、移動定期相談に来て頂いてもかまいません。関係機関をご紹介しますことも出来ます！



《移動定期相談（1月～3月）》

1月	2月	3月	時間	場所
7(水)	6(金)	6(金)	午後2時～4時	吾桑公民館
8(木)	12(木)	12(木)	午後2時～4時	上分公民館
13(火)	9(月)	9(月)	午前9時～12時	須崎市民文化会館
20(火)	17(火)	17(火)	午後2時～4時	新荘公民館
21(水)	18(水)	18(水)	午後2時～4時	南公民館
27(火)	24(火)	24(火)	午前9時半～12時	浦ノ内公民館
23(金)	27(金)	27(金)	午前9時～12時	多ノ郷公民館

- 障害者相談支援事業** 障害があるために、仕事や日常生活等でうまく出来ない事や困りごとの相談に応じます。内容に応じて他機関とも連携しながら包括的な支援もしていきます。
- 日常生活自立支援事業** 福祉サービスの利用や金銭管理などについて、自分一人で判断するのが難しくお困りの方が、地域において自立した生活が送れるようお手伝いをします。
- 生活福祉資金貸付事業** 他の貸付制度等を利用できない低所得世帯や障害者世帯等を対象に、必要な資金の貸付と援助指導を行い、安定した暮らしを支援します。
- 生活困窮者自立相談支援事業** 生活に困らず安心な暮らしが送れるよう、困りごとを一緒に整理し考え、サポートします。内容に応じて他機関とも連携しながら包括的な支援もしていきます。